

1 年次 やまがたのスペシャリストに聞くトップセミナー

## 「技術とデザインを強みとするモノづくり」

講師：株式会社天童木工 企画部長 奥山 高由 氏

山形県教育委員会では、キャリア教育推進事業の一環として「やまがたのスペシャリストに聞くトップセミナー」を各高等学校校で開催しています。様々な分野において第一線で活躍されている方（スペシャリスト）を講師にお招きし、成功に至るまでの御苦労や葛藤など、普段なかなかお聞きすることのできないお話に直接触れることにより、高校生の進路意識のさらなる高揚を目指すものです。

本校では、11月8日（水）に1年生を対象として開催しました。講師として、天童市にある株式会社天童木工 企画部長 奥山高由氏をお招きして、「技術とデザインを強みとするモノづくり」と題して講演いただきました。

1940年に天童市近郊の大工・建具・指物などの職人をしてきた方々が集まり、天童木工家具建具組合を設立したことが株式会社天童木工の始まりとのことでした。当時は戦時中であったため、弾薬箱などの軍需品の生産が主で、時には偵察機の日をごまかすための「おとり飛行機」などの製作もしていたそうです。戦後は、成形合板の技術を生かしたデザイン性の高い家具の製造を行うようになり、代表製品であるバタフライスツールはニューヨーク近代美術館やルーブル美術館のパーマネントコレクションに選定されています。そのデザイン性の高さは日本だけでなく世界中から認められています。



今回の講演では、会社の成り立ちから現在に至るまでの経過など様々なことをお聞きす



ることができました。木工業というどちらかというと男性が多く活躍しているイメージがありましたが、多くの女性も活躍していることをお聞きして、木工業に対して持っていた印象が大きく変わった本校の生徒も少なくなかったようです。

奥山さんには、お忙しい中、大変貴重な御講演をしていただきました。ありがとうございました。